

# 業務状況の公表

鹿屋市告示第175号

鹿屋市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例第8条の規定に基づき、令和4年3月31日現在の鹿屋市水道事業の業務状況を次のとおり公表する。

令和4年6月1日

鹿屋市長 中西 茂

## 目 次

1	事業の概要	1
2	業務量	1
3	経理の状況	2
4	企業債の状況	2
5	令和3年度鹿屋市水道事業貸借対照表の状況	3
6	令和4年度鹿屋市水道事業当初予算の概要	5

## 令和3年度 鹿屋市水道事業下半期業務状況説明書

### 1 事業の概要

本年度は、「鹿屋市水道事業ビジョン（経営戦略）」の評価結果を踏まえ、ビジョンで掲げる基本目標である「持続」・「安全」・「強靱」に基づく事業を計画的に推進するため、漏水の原因となる老朽管及び耐用年数が経過している浄水施設・送水施設等の更新を実施し、施設の健全化、市民への安定供給に努めた。また、水源地における補完・代替水源を確保するための水源開発の実施や、水道法改正により義務付けられた水道施設を適正に管理するための水道施設台帳の整備を行った。

### 2 業務量

区 分 \ 年 度 別	令和3年度 下 半 期	令和3年度 上 半 期	増 減	令和3年度末 現 在
給水区域内人口 (A) (人)	97,473	98,642	△ 1,169	97,473
現在給水人口 (B) (人)	95,921	97,044	△ 1,123	95,921
現在給水戸数 (戸)	48,017	48,374	△ 357	48,017
(B) 普及率 $\frac{\text{—}}{\text{(A)}} \times 100$ (%)	98.41	98.38	0.03	98.41
年間総配水量 (m <sup>3</sup> )	6,285,681	6,355,926	△ 70,245	12,641,607
年間有収水量 (m <sup>3</sup> )	5,172,675	5,317,479	△ 144,804	10,490,154
有 収 率 (%)	82.29	83.66	△ 1.37	82.98

※ 普及率及び有収率の増減の単位はポイントである。

### 3 経理の状況

#### (1) 収益的収入及び支出

(単位:円)

収 入	区 分	現計予算額	執行額		決算額	予算に対し 増 減 額
			下半期	上半期		
	水道事業収益	1,880,052,000	964,449,335	913,869,828	1,878,319,163	△ 1,732,837
	営業収益	1,751,627,000	861,445,796	885,455,943	1,746,901,739	△ 4,725,261
	営業外収益	128,414,000	103,003,539	28,387,330	131,390,869	2,976,869
	特別利益	11,000	0	26,555	26,555	15,555
支 出	区 分	現計予算額	執行額		決算額	不用額
			下半期	上半期		
	水道事業費用	1,605,057,000	947,833,953	560,101,112	1,507,935,065	97,121,935
	営業費用	1,486,908,000	869,487,584	538,352,037	1,407,839,621	79,068,379
	営業外費用	103,039,000	78,346,369	21,658,075	100,004,444	3,034,556
	特別損失	110,000	0	91,000	91,000	19,000
	予備費	15,000,000	0	0	0	15,000,000

#### (2) 資本的収入及び支出

(単位:円)

収 入	区 分	現計予算額	執行額		決算額	予算に対し 増 減 額
			下半期	上半期		
	資本的収入	42,024,000	35,791,045	5,823,253	41,614,298	△ 409,702
	負担金	30,700,000	24,746,710	5,796,808	30,543,518	△ 156,482
	補助金	1,005,000	735,000	0	735,000	△ 270,000
	固定資産 売却代金	10,000	0	26,445	26,445	16,445
	出資金	10,309,000	10,309,335	0	10,309,335	335
支 出	区 分	現計予算額	執行額		決算額	不用額
			下半期	上半期		
	資本的支出	856,679,000	306,973,509	532,832,147	839,805,656	16,873,344
	建設改良費	681,061,000	218,646,393	445,541,737	664,188,130	16,872,870
	企業債 償還金	175,618,000	88,327,116	87,290,410	175,617,526	474

### 4 企業債の状況

(単位:円)

前年度末残高	本年度借入額	下半期償還高	上半期償還高	本年度末残高
2,209,632,783	0	88,327,116	87,290,410	2,034,015,257

5 令和3年度鹿屋市水道事業貸借対照表の状況 (消費税抜)

(令和4年3月31日)

資 産 の 部

(単位：円)

1	固 定 資 産			
	(1)有形固定資産			
	イ 土 地	631,741,414		
	減損損失累計額	<u>△ 14,543,133</u>	617,198,281	
	ロ 建 物	1,333,128,559		
	減価償却累計額	△ 506,386,488		
	減損損失累計額	<u>△ 5,610,265</u>	821,131,806	
	ハ 構 築 物	23,250,462,254		
	減価償却累計額	△ 12,519,650,755		
	減損損失累計額	<u>△ 29,315,998</u>	10,701,495,501	
	ニ 機 械 及 び 装 置	2,328,284,854		
	減価償却累計額	△ 1,626,686,201		
	減損損失累計額	<u>△ 8,985,864</u>	692,612,789	
	ホ 車 両 運 搬 具	42,422,602		
	減価償却累計額	<u>△ 37,078,957</u>	5,343,645	
	ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	159,296,029		
	減価償却累計額	<u>△ 77,077,993</u>	82,218,036	
	チ 建 設 仮 勘 定		103,046,329	
	有形固定資産合計		<u>13,023,046,387</u>	
	(2)無形固定資産			
	イ 電 話 加 入 権		723,751	
	ロ 施 設 利 用 権		<u>165,228</u>	
	無形固定資産合計		888,979	
	(3)投資その他の資産			
	イ 投 資 有 価 証 券		<u>100,000</u>	
	投資その他の資産合計		<u>100,000</u>	
	固定資産合計		<u>13,024,035,366</u>	
2	流 動 資 産			
	(1)現 金 預 金		3,044,721,744	
	(2)未 収 金	319,572,860		
	未収金貸倒引当金	<u>△ 5,019,904</u>	314,552,956	
	(4)貯 蔵 品		10,207,908	
	(8)その他流動資産		<u>1,100,000</u>	
	流動資産合計		<u>3,370,582,608</u>	
	資 産 合 計		<u><u>16,394,617,974</u></u>	

## 負債の部

(単位：円)

3	固定負債		
	(1) 企業債		
	イ 建設改良費財源に充てるための企業債	1,855,378,343	
	(4) 引当金		
	イ 退職給付引当金	228,890,000	
	固定負債合計		2,084,268,343
4	流動負債		
	(2) 企業債		
	イ 建設改良費財源に充てるための企業債	178,636,914	
	(5) 未払金	45,369,475	
	(8) 引当金		
	ロ 賞与引当金	15,374,252	
	ハ 法定福利費引当金	3,068,635	
	引当金合計		18,442,887
	(10) その他流動負債	6,286,533	
	流動負債合計		248,735,809
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	2,018,335,071	
	(2) 長期前受金収益化累計額	△ 1,360,163,908	
	繰延収益合計		658,171,163
	負債合計		2,991,175,315

## 資本の部

6	資本金		12,604,577,948
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 受贈財産評価額	71,601,523	
	ハ 工事負担金	99,108,231	
	ニ 補助金	6,999,834	
	資本剰余金合計		177,709,588
	(2) 利益剰余金		
	ロ 建設改良積立金		
	ハ 当年度未処分利益剰余金	621,155,123	
	利益剰余金合計		621,155,123
	剰余金合計		798,864,711
	資本合計		13,403,442,659
	負債資本合計		16,394,617,974

## 6 令和4年度鹿屋市水道事業当初予算の概要

### (1) 経営方針

本市の水道事業を取り巻く環境は、人口減少により給水収益が今後減少傾向にある。また、施設の老朽化に伴う更新費用の増大が見込まれており、「経営基盤の強化」が課題となっている。

このような認識のもと、令和3年度に実施した鹿屋市水道事業ビジョン（経営戦略）の評価結果を踏まえ、基本目標である「持続」・「安全」・「強靱」に基づいた事業を推進するための予算を基本とする。

### (2) 業務の予定量

① 給水戸数	48,000 戸
② 年間総配水量	12,902,983 m <sup>3</sup>
③ 1日平均配水量	35,351 m <sup>3</sup>
④ 主要な建設改良事業 イ 送配水設備ほか改良事業	621,320 千円

### (3) 主な事業

#### ① 管路整備事業

老朽管対策として、耐用年数を超過した管及び漏水が多発する管について、優先的に布設替（単独工事）等を実施する。

#### ② 水道施設更新事業

法定耐用年数が経過している浄水施設・送水施設等を年次的に更新し、施設の健全化、市民への安定供給を図る。

#### ③ 水管橋点検事業

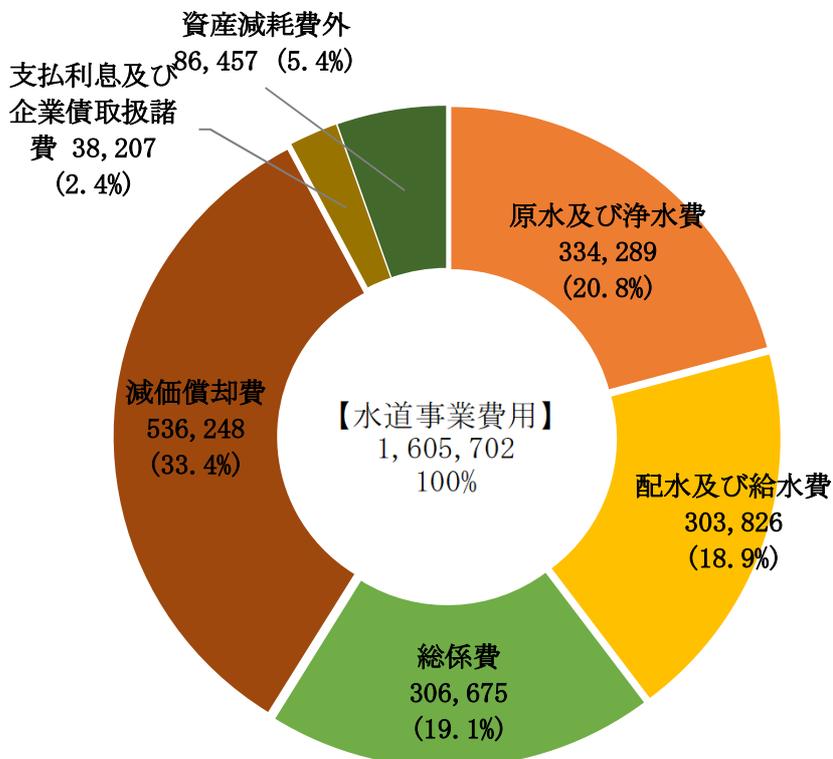
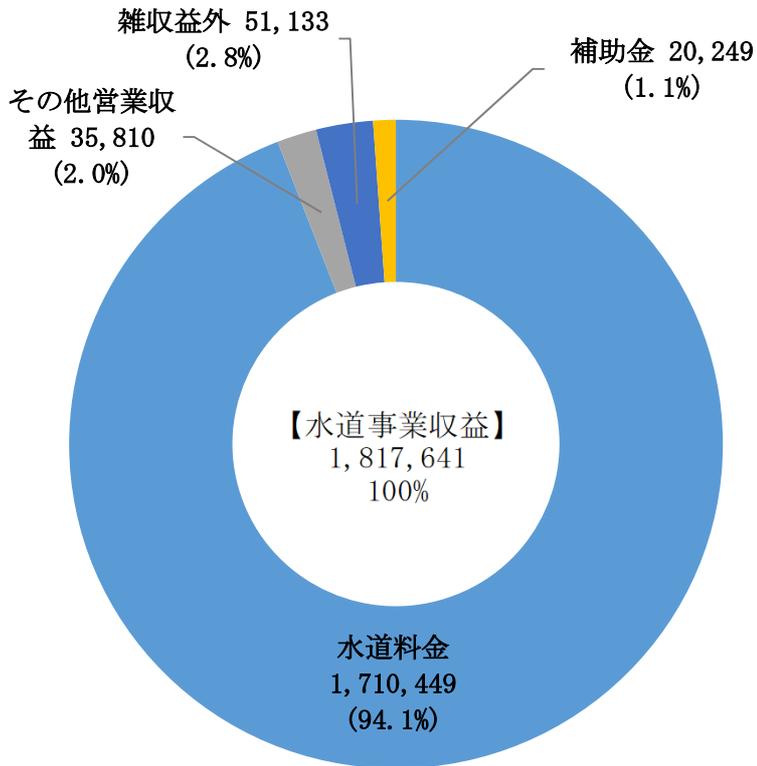
市内5か所の水管橋について、損傷、腐食、漏水、塗装の剥離等の調査を行い、今後の機能維持を図るための更新・修繕計画を行う。

#### ④ 漏水調査事業

水資源の有効利用を図り、有収率の向上、漏水による道路陥没等の2次災害を防止することを目的として、地下に埋設されている配水管及び給水管等の漏水を発見するため、道路や宅地内（量水器付近）の漏水調査を実施する。

(4) 収益的収入及び支出

(単位：千円)



(5) 資本的收入及び支出

(単位：千円)

